

伊佐沼近くの「川越市グリーンツーリズム拠点施設」より、五感が喜ぶ“わくわく情報”を発信します

味わおう・楽しもう・学ぼう！ サツマイモ



川越市マスコットキャラクター
ときも

さつまいもの季節がやってきました！川越で、流行りの“さつまいもスイーツ”はもちろん、昔ながらのお

菓子を味わい、芋ほり体験や農家直売のお買い物を楽しみ、お芋の歴史や文化を学んでみませんか。

川越のサツマイモ行事

※都合により行事内容等が変更、または中止になる場合もございます。

10/13 (金) 第29回 いもの日まつり『いも供養』
13:30~14:00 天台宗「妙善寺」

この日は、川越から全国に広がった「サツマイモの日」。いも供養では、今年のおいもの収穫と商品に感謝し、健康をお祈りします。

11/18 (土) 11/19 (日) 第6回 小江戸川越 お芋フェスティバル

10:00~15:00 ユニクス川越&ウェスタ川越
今年から2日間開催します。焼き芋のお店、お芋のお菓子や食事、加工品、ワークショップなど。芋ほり体験トラックもやってきます！

12/1 (金) 第4回 いも神事
けんうしき
『献芋式&おいも展示ミニ市』
11:00~15:00 川越氷川神社

来年のおいもの豊作や商品・商売繁盛を願う行事です。川越地方の生イモやイモ商品等を神様に献納して関係者一同でお祈りします。

2/10 (土) 2/11 (日) 2/12 (月) 休 第2回 コエド芋パーク

10:00~16:00 川越「蓮馨寺境内」
人気の焼き芋店やおいも専門店が一堂に会し、ミニイベントやおいも催事を開催します。

川越地方のサツマイモ文化

「川越地方はサツマイモ商品文化で日本一」と語るのは、サツマイモまんが資料館&川越いも学校の館長であり、いも文化研究者、イラストレータでもある山田英次さん(右下写真)。農業生産が盛んなだけでなく、伝統品種の「紅赤」が120年も受け継がれ、芋料理や芋菓子など、これほどの文化が発展しているのは日本で他に例がないと山田さんは語ります。

約40年前、市の職員だった山田さんは地域おこしに取り組んでいました。公民館での川越地域再発見講座で講師を担当したのが、文化人類学

者ベリ・ドゥエル先生と、川越いも歴史研究家の故・井上浩先生。山田さんがいも文化研究者となる出会いもありました。その後、今日に至るまで、川越地方のいも文化の振興に大変尽力されています。

知れば知るほど面白いサツマイモ文化ですが、現在の課題は「文化の伝承者がいないこと」と山田さんは語ります。

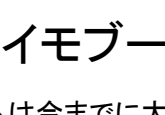


▶11月中旬~川越いもみくじ (川越氷川神社)
▶12月~紅赤いも茶販売 (東洋堂/小江戸蔵里/紋蔵庵、他)

◀『川越おいも自慢ガイド』は、市内のサツマイモ関連店舗やサツマイモの情報が盛りだくさん！市内の芋菓子店などに置いてあります。

◀サツマイモまんが資料館&川越いも学校では、サツマイモ文化をしっかりと学べます。

見学はホームページより予約が必要です。



川越地方サツマイモブームの歴史

川越地方のサツマイモブームは今までに大きく3回ありました。第一波は江戸・明治期の、江戸・東京での焼き芋屋用の芋の大産地として。第二波は、戦後の芋ほり観光農業ブームで、川越は体験観光農業の発祥地です。そして第三波は、昭和60年頃よりの、小江戸観光ブームにのった川越サツマイモ商品文化の大きな開花です。令和の皆さんも「サツマイモ文化」を楽しんでみてはいかがでしょうか。

わくわく川越農業 サツマイモ

川越市内さつまいも農家で構成される「川越いも研究会」。会員はさつまいもの直売、芋ほり観光を行っています。

「川越いも研究会」の会長は「山田園」の山田哲也さん(写真)。山田園の自慢は、「人気の品種から、世間にはあまり出回っていないお芋まで扱っていること」と山田さんは胸を張ります。

ほくほく系は「ベニアズマ」「高系14号」「栗かぐや」「関東83号」「すずほっくり」など。しっとり＆ねっとり系は「シルクスイート」「安納芋」「安納こがね」「紅はるか」「ひめあやか」など。また、電子レンジでも糖化しやすい「クイックスイート」や、紫色で甘みの強い「ふくむ

らさき」、干し芋用の「ほしこがね」などなど、今年は14種類ほど作っています。もちろん伝統の「紅赤」も。「紅赤」は病気に弱く、作るのが難しい品種です。

山田さんは新しい品種にどんどんチャレンジし、会員にも苗を提供しています。畑の土壤に合うかどうか試し、合えば残していくというやり方を続けています。

今年は新しく「あまはづき」を作っています。サツマイモは収穫後、追熟を行うのが通常ですが、「あまはづき」はすぐに出荷できるねっとり系の新品種です。



現在61歳の山田さん。江戸時代から続く農家を継いだのは25歳の時。それまでは自衛隊員として日々訓練に励んでいました。農業に従事して36年間、一番の苦勞は「毎年違う天候」と語ります。

今年のように猛暑日が続くとゴツゴツとした形が良くない芋になってしまったり、雑草がどんどん育ってしまったり。暑い中の作業も大変な苦勞があります。

この夏、試験的にドローンによる作業も試してみました。広い畑を2~3日かけて行っていた消毒作業が、準備から片づけまで2時間。「立って見て

いるだけで済むのは楽」と山田さん。コストはかかりますが、省力化が期待できます。



山田園の芋掘り観光は10月末まで開催予定です。この秋のレジャーにいかがですか？

山田園HP→



川越いも研究会
会員マップ→
新たに
@FARM
が会員になりました
今福1043-3
Tel.049-293-1539



体験 さつまいも収穫
川越市グリーンツーリズム拠点施設
体験施設で芋掘りしよう！
5月13日(日) 10:00~14:00
5月20日(日) 10:00~14:00
5月27日(日) 10:00~14:00
5月31日(木) 10:00~14:00
料金 5名 1,300円
お申し込みは049-226-6551



グリーンツーリズム拠点施設でも、芋ほり体験ができます！詳細はHPにて

◎直売 ◎宅配 ◎いもほり
※電話番号の市外局番は「049」です。

- 1 荒幡 克典 (直売) (宅配) (いもほり)
南大塚6丁目12-33
Tel.243-3895
- 2 荒幡 淳一 (直売) (宅配) (いもほり)
南大塚6丁目6-33
Tel.243-6158
- 3 荒幡 洋一 (直売) (宅配) (いもほり)
南大塚6丁目12-34
Tel.243-3023
- 4 金子 弥一 (直売) (宅配) (いもほり)
中台2丁目1-25
Tel.243-0073
- 5 桑田 昌良 (直売) (宅配) (いもほり)
中台1丁目7-18
Tel.243-0064
- 6 小谷野 光司 (直売) (宅配) (いもほり)
中台2丁目19-14
Tel.243-4146
- 7 坂本 久雄 (直売) (宅配) (いもほり)
中台2丁目1-31
Tel.242-2984
- 8 坂本 宏之 (直売) (宅配) (いもほり)
中台2丁目2-2
Tel.242-6509

川越いも研究会 会員マップ



シーズンは、9月~11月上旬！
皆さんのお越しをお待ちしています。
※売り切れの際は、ご容赦ください。

- 9 坂本 安弘 (直売) (宅配) (いもほり)
中台2丁目15-7
Tel.243-4055
- 10 戸田 大輔 (直売) (宅配) (いもほり)
下松原576
Tel.090-7848-3886
- 11 中川 雅之 (直売) (宅配) (いもほり)
中台2丁目1-29
Tel.242-6146
- 12 武藤 正義 (直売) (宅配) (いもほり)
中台元町2丁目15-20
Tel.244-3247
- 13 山田 哲也 (直売) (宅配) (いもほり)
中台南1丁目10-8
Tel.242-6213
- 14 株VEGETA穂 (直売) (宅配) (いもほり)
的場新町14-2
Tel.233-3002
- 15 川越いもの子作業所 (直売) (宅配) (いもほり)
空桶1410
Tel.233-2940

新会員
16 @FARM

イベント
案内



川越市HP(一部イベントは市内在住者のみ対象) →
<https://t.co/psN0TtrlQS>
←蔵inガルテン川越グリーンツーリズム推進協議会HP
<https://kawagoe-gt.com/>



川越市グリーンツーリズム
拠点施設HP→
<https://kawagoe-gt.jp/>



←「わくわくグリーンツーリズム通信」のご感想や情報、農業者・関係者へのエールをお願いします



←バックナンバーはこちら
<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/kurashi/nogyo/GT.html>

発行:川越市グリーンツーリズム拠点施設
住所:川越市大字伊佐沼 887 (祝日以外の月曜休館)
電話:049-226-6551 (休館日を除く8:30~21:00)